

学校長挨拶

急激な社会の変化が進む中で、子供たちが変化を前向きに受け止め、豊かな創造性を備え、持続可能な社会の創り手として予測不可能な未来社会を自律的に生き、社会の形成に参加するための資質・能力を一層確実に育成することが必要とされています。

このような状況を踏まえ、本校は「健康・親善・安全・奉仕」の

校訓のもと、学校教育目標を「よりよく生きる ～自律・貢献・感謝～」とし、すべての生徒が安心・安全な学校生活を送るとともに、確かな学力を身に付け、心豊かで健康な体を有した生徒の育成に取り組んでおります。

また、本校は本年度創立78年を迎え、本校がこれまで培ってきた伝統の継承・発展をめざすとともに、保護者や地域の信託に忘れず、校区内の豊栄小学校・広島県立賀茂北高等学校との連携を深め、育てたい生徒像を共有しながら、「地域に愛され、地域に支えられ、地域に貢献できる学校づくり」を進め、ふるさと「豊栄」を大切に、貢献しようとする生徒を育てたいと考えております。そして、生徒が本校を巣立つとき、「豊栄中学校で学んでよかった。豊栄中学校で学んだことを誇れる。」と思えるように、保護者や地域の方に「豊栄中学校に通わせてよかった。」と思っただけのような学校づくりを目指して、全教職員がその役割を自覚し、熱い情熱をもってチームとして取組を進めてまいります。

さらに、『学習指導要領』に示された内容を基に、教育課程全体や各教科等などの学びを通じて「知識及び技能」、「思考力・判断力・表現力など」、「学びに向かう力、人間性など」の三つの柱からなる資質・能力を総合的にバランスよく育んでいくとともに、引き続き、各教科等において「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に取り組んで参ります。

生徒、教職員、保護者や地域が一体となり、「夢を具現化する豊栄中学校」をより確かなものとするため、今後とも、本校の教育活動に対する御理解・御協力を賜りますようお願い致します。



令和6年4月1日
東広島市立豊栄中学校
校長 加藤 真悟